

学校評価から見えること

<保護者より> 総合評価 7.2⇒7.0 /10.0

◎生徒たちは、社会のルールや規則を <u>守っている</u>	93%⇒93%
◎学校は生徒にとって楽しく充実した <u>ところである</u>	91%⇒91%
◎生徒は、学校や学級で好ましい友人関係を持 <u>っている</u>	88%⇒91%
◎生徒は、心身共にたくましく育 <u>っている</u>	91%⇒90%
△生徒は、 <u>家庭で意欲的に学習に取り組めていない</u>	46%⇒50%
△生徒は、地域の人に対して、大きな声で挨拶でき <u>ていない</u>	26%⇒29%
△家庭で、SNS やネットの使用状況が把握でき <u>ていない</u>	29%⇒27%
△家族で、PC やスマホの使い方・ルールを決め <u>ていない</u>	27%⇒26%

<生徒より> 総合評価 8.1⇒8.1 /10.0

◎自分は、社会のルールや学校の規則を <u>守っている</u>	97%⇒100%
◎自分は、学校や学級で好ましい友人関係を持 <u>っている</u>	97%⇒93%
◎自分には、困ったり悩んだりするとき相談相手 <u>がいる</u>	93%⇒91%
◎自分にとって学校は楽しく充実した場所 <u>である</u>	91%⇒88%
△自分は、 <u>家庭で意欲的に学習に取り組めていない</u>	18%⇒27%
△家族でPC や SNS などの使い方・ルールを決め <u>ていない</u>	24%⇒20%
△PC や SNS などの使用時間は正しく利用でき <u>ていない</u>	17%⇒18%
△自分は、地域の人に対して、大きな声で挨拶が <u>できていない</u>	4%⇒8%

総合評価

全体的に評価が下がった。特に、前期の評価から、改善し、全職員で取り組んでいこうとした項目がさらに下がっている。具体的には、家庭学習の充実と職員の同一歩調である。これらが低い数値で出ている。SNS などについては、数値は低いものの家庭で意識が変化し、使用のルールが決められ始めたようだ。

課題解決に向けて

- 1 家庭学習に課題が残っている。授業者の家庭学習への関わりや課題の内容、出し方について、研修会を開催し、自ら進んで学習しようとする態度の育成を目指していく。
- 2 SNS や PC の利用について、家庭と協力して正しい利用法について伝えていく必要があり、学期に1度は、授業で取り扱っていく。さらに、普段の生活の中でも話題にしていきたい。保護者には、PTA 講演会や PR 紙などで伝えていく。
- 3 挨拶の大切さを改めて教えていく必要がある。生徒会ともタイアップして、挨拶が当たり前のこととしてできる校風を育てていく。
- 4 職員に改めて、アンケート結果を示し、生徒を公平に評価していくこと、同じ方向で生徒に対応していくことについて共通理解を図っていく。思春期、まだまだ中にいる生徒たちの繊細な心に触れる関わり方の大切さについて周知徹底を図っていく。また、毎週の振り返りアンケートやデイリーノートなどにより、常にチェックをしていく。
- 5 今後も学校で取り組んでいることを広く周知を図っていきたい。また、逆に、いろいろな機会を捉えて外部の声が学校に届くよう努めていきたい。